

TCM

日本 西洋

2019 / 3 / 5 (火)

開場 13:30 / 開演 14:00

異文化に触発された
作曲家たち

◎会場：フィリアホール（横浜市青葉区民文化センター）

◎曲目：

ドビュッシー／『映像 第2集』より「金色の魚」(Pf.)

ラヴェル／『鏡』より「海原の小舟」(Pf.)

ストラヴィンスキー／3つの日本の抒情詩 (Sop. Pf.)

ホルスト／日本組曲【2台ピアノ版 日本初演】

滝 廉太郎／『荒城の月』、『荒磯の波』(Sop. Pf.)

山田 耕柝／『スクリヤービンに捧ぐる曲』より
「夜の詩曲」「忘れ難きモスコーの夜」(Pf.)

池内 友次郎／ソナチネ第3番より (Vc. Pf.)

矢代 秋雄／弦楽四重奏曲より

◎出演：東京音楽大学選抜メンバー

◎チケット料金：全席指定 ¥1,500 / 学生 ¥1,000

チケット発売日：2018年11月18日(日) 11:00～

※発売日は電話・Webのみ受付

※当公演はメンバーズ先行予約はございません。

◎お申込み・お問合せ

フィリアホールチケットセンター

TEL:045(982)9999 取扱時間 11:00～18:00

www.philiahall.com (24時間オンライン予約)

青葉台東急スクエア South-1 本館5階

(東急田園都市線青葉台駅徒歩3分)

〒227-8555 横浜市青葉区青葉台2-1-1

◎主催：東京音楽大学 **ACT** Project

◎共催：フィリアホール PHILIA HALL

※曲目/出演者などやむを得ず変更させていただく場合がございます。

※未就学児の入場はお断りいたします。

※青葉台東急スクエアの駐車券のサービスはございません。

※車椅子席をご希望の方は、チケット申込の際お知らせください。

二〇世紀、西洋の作曲家たちは異国日本に触発され、日本人は西洋文化に触発されて、自分たちの音楽を模索しました。その両者の視点からクラシック音楽の流れをたどります。



日本人が作曲したクラシック音楽に 触れたことのある人はどれくらいいるだろうかー

クラシック音楽といえば西洋という固定観念からか、今日クラシックコンサートで邦人による曲目を聴く機会は少ないように思います。そこで、遠い異国である日本に興味を持った西洋の作曲家の作品と、西洋文化に触発され自分自身の音楽を探し出した日本人の音楽を比較できるコンサートがあれば、クラシック音楽を柔軟な視点から見つめ直し、新しい魅力を発見する機会になるのではないかと考えてこの企画を作成しました。

出演は、東京音楽大学の学生たちです。近い将来プロの演奏家として活躍するにちがいない精鋭たちによる演奏をお楽しみ下さい。

企画者：川島香音

ACT Project ●東京音楽大学 ACT Project

ACT Project (アクト・プロジェクト) は、東京音楽大学が2005年から取り組んでいる「音楽大学ならではのキャリア教育」です。大学内で授業やレッスンに取り組むだけでは学べないメディアリテラシーや社会人基礎力を、実際に社会のなかでコンサート制作などを行うことを通して身につけていきます。

ACT Project のなかでいくつかのチームに分かれており、今回の演奏会を企画制作したのは「ホールコンサート・チーム」です。これまで10年以上にわたる歴史のなかで、サントリーホールや所沢市民文化センターミュージズなどの会場でコンサート制作をおこなってきました。

PHILIA HALL ●フィリアホール

青葉台東急スクエア South-1 本館5階
(東急田園都市線青葉台駅徒歩3分)
〒227-8555 横浜市青葉区青葉台2-1-1



※曲目・出演者などやむを得ず変更させていただく場合がございます。

※未就学児の入場はお断りいたします。

※青葉台東急スクエアの駐車券のサービスはございません。

※車椅子席をご希望の方は、チケット申込の際お知らせください。